

# クラッシー

## CLASSY

発行 筑後八女地区 西日本新聞エリアセンター  
 企画 イースタンコミュニケーションズ  
 印刷 株式会社 東兄弟 TEL 0943-24-2111  
 八女市祈禱院563 〒834-0025  
 HP: www.wing8.com/dcity-yame/

クラッシーのバックナンバー(2010.1.1号より)がインターネットでご覧になれます。  
 「デジタルシティやめ」→クラッシー→検索

# 5 MAY

	日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6	7
6	8	9	10	11	12	13	14
	15	16	17	18	19	20	21
	22	23	24	25	26	27	28
	29	30					

日 SUN	月 MON	火 TUE	水 WED	木 THU	金 FRI	土 SAT																											
<b>心配ごと相談(八女市)</b> 八女市社会福祉会館 5月7日・21日 黒木町ふじの里 5月7日・21日 上陽町地域福祉センター 5月14日・28日 立花町かがやき 5月14日・28日  <b>法律相談(要予約)</b> 八女市社会福祉会館 5月9日 黒木町ふじの里 5月16日 上陽町地域福祉センター 5月23日	<b>司法書士相談</b> 黒木町ふじの里 5月9日 八女市社会福祉会館 5月16日  <b>筑後市</b> 心配ごと相談 毎週木曜日/総合福祉センター 健康に関する総合相談 毎週金曜日/筑後市立病院	くろぎふるさと日曜日 毎週日曜日 上陽ふるさと市 毎週土曜日  ○読み聞かせ 八女市立図書館(本館) 毎週土曜日 午後2時~ ゆめみらい図書館(黒木分館) 毎月第2土曜日 午前11時~ ○赤ちゃん読み聞かせ 八女市立図書館(本館) 毎月第3水曜日 午前11時~ ゆめみらい図書館(黒木分館) 毎月第4木曜日 午前11時~	<b>1</b> 4月3日 赤口  <b>弁護士無料法律相談</b> (福岡法務局八女支局) 要予約 ☎23-2603	<b>2</b> 4日 先勝  <b>なんでも人権相談所</b> (八女市社会福祉会館)	<b>3</b> 5日 友引  <b>憲法記念日</b>	<b>4</b> 6日 先負  <b>みどりの日</b>	<b>5</b> 7日 仏滅  <b>こどもの日</b> <b>松尾弁財天縁日</b> (立花町)	<b>6</b> 8日 大安  <b>振替休日</b>	<b>7</b> 9日 赤口	<b>8</b> 10日 先勝	<b>9</b> 11日 友引	<b>10</b> 12日 先負	<b>11</b> 13日 仏滅  <b>八女軽トラ市</b> 9:30~13:00 (八女観光物産館駐車場) <b>小久保裕紀講演会</b> (おりなす八女ハーモニーホール) ※募集は締切っています	<b>12</b> 14日 大安	<b>13</b> 15日 赤口	<b>14</b> 16日 先勝  <b>なんでも人権相談所</b> (筑後市勤労者家庭支援施設)	<b>15</b> 17日 友引  <b>弁護士無料法律相談</b> (福岡法務局八女支局) 要予約 ☎23-2603	<b>16</b> 18日 先負  <b>定例法律相談会(要予約)</b> 10:00~12:00 (八女商工会議所) ☎22-5161	<b>17</b> 19日 仏滅  <b>人生史サークル黄檗の会</b> 1:30~ (八女市社会福祉会館) <b>山柵窩祭</b> (筑後市・山柵窩) <b>緋の里巡りin筑後</b> (~18日、筑後市北西部)	<b>18</b> 20日 大安	<b>19</b> 21日 赤口  <b>べんがらの日</b> (べんがら村) 大浴場お一人様300円	<b>20</b> 22日 先勝	<b>21</b> 23日 友引	<b>22</b> 24日 先負	<b>23</b> 25日 仏滅	<b>24</b> 26日 大安	<b>25</b> 27日 赤口  <b>八女軽トラ市</b> 9:30~13:00 (八女観光物産館駐車場) <b>500選ウォーク</b> (八女歩こう会)	<b>26</b> 28日 先勝  <b>お風呂の日</b> (特典あります) (グリーンピア八女) (温泉館きさらし) (公園の宿)	<b>27</b> 29日 友引  <b>お風呂の日</b> (特典あります) (べんがら村)	<b>28</b> 30日 先負	<b>29</b> 5月1日 大安	<b>30</b> 2日 赤口	<b>31</b> 3日 先勝  <b>川崎病院ミ二健康教室</b> (骨粗しょう症のはなし) <b>ホテルと銘茶まつり</b> (イベント ほたると石橋の館) ~6/1(日)

花らんまんの春は過ぎ、暦は風薫る新緑の五月。思いうかぶは、青葉茂れる桜井の里のわたりの夕まぐれ。昭和一ケタ世代あたりまでの小学生が唄った懐かしのメロデー。▼それに重ねて、井上靖の詩『青葉』この世にまだ神があつた時代、一人の忠臣が木下蔭に馬を留めて、子に後事を託して別れて行く話は、誰が作ったか知らぬが、木の下蔭の仄暗さと、そこを渡って行く風の爽やかさの故に、私は好きだ。ひと組の父子の青葉に包まれたドラマの悲しさもさることながら、仄暗く爽やかな小さい空間の設定はみごとである。▲人生愛別離苦の情感。4/15「映画を楽しむ八女・筑後の会」試写で見た『ペコロスの母に会いに行く』は、認知症の老母への対応に笑いと涙の一家を描いた映画。これは、今日の切なる課題。団塊世代も高齢化というニュース。平成初年、村に老人ホーム設置の折、当時の若杉繁喜村長は、子が親を見るのは、育てて貰った子の恩返し、つまり、手間返し”の精神で—という理念に即し、そこで『結いの守』(ゆいのもり)と名称を提案の教育長、私も今や後期高齢84歳。この介護テーマ映画は老いも若きも参考書となるようだ。まことに人生は川の流れるように迅速である故に。

青葉風  
 吹く日の想い  
 詩人 椎窓 猛